

赤ちゃんの特徴

私たち一人ひとりが違うように、赤ちゃんもそれぞれに個性があり、成長スピードもそれぞれです。成長に関するさまざまな情報を知っておくことも大事ですが、情報だけにとらわれ過ぎないようにしましょう。赤ちゃんとの時間は、そのときだけのものです。その瞬間を楽しみながら、大切に過ごしましょう。

0～2か月

産声から始まり、生まれて初めてのことばかりの赤ちゃんは、すべてを泣くことで伝えようとします。この時期の「泣き」は、お腹がすいていたり、おむつが濡れていたり、疲れたり、飽きてしまったり…全てが赤ちゃんからのメッセージです。目はぼんやりしていますが、耳はよく聞こえています。鼻も発達してお母さんやおっぱいの匂いがわかります。



3か月～

3か月ごろには、相手を見分けることができるようになります。顔をじっと見つめたり、声のするほうを向くなど、周囲に関心を示します。4か月ごろになると、首がしっかりしてきてお母さんやお父さんの顔はわかるようになり、声を出しはじめます。それに答えるように、話しかけるなどしてコミュニケーションをとってみましょう。



6か月～

寝返りをする、体を乗り出す、しがみつくなど、お母さんやお父さんに近づこうとするようになります。しっかりと受け止めてあげましょう。お母さんやお父さんが気持ちにゆとりをもって、赤ちゃんがいることを楽しめるといいですね。離乳食もはじまるので、赤ちゃんの生活リズムをととのえていきましょう。



8か月～

お座り、ハイハイができるようになってきます。初めての場所で不安そうにしたり、人見知りをしたりすることもあります。成長の上で大事な発達のひとつです。周囲の状況を判断できていないときは、信頼できるお母さんやお父さんの反応を頼りにします。泣いてしまったら、抱きしめて安心させてあげてください。動きが多くなる時期なので、危険なものや小さいものは片づけるようにしましょう。



1歳半～

1歳を過ぎると、意味を持った単語を発するようになります。表現する力がまだ追いついていないので、ゆっくりと最後まで聴いてあげることが大切です。聴いて言葉を覚えていく時期になるので、耳を傾けて会話を楽しみましょう。また、自我が芽生える時期です。やりたいということを温かく見守りましょう。離乳食が完了するのがこの頃です。



乳幼児揺さぶられ症候群を予防しましょう

乳幼児揺さぶられ症候群とは、赤ちゃんが全身を激しく揺さぶられることで脳のまわりの血管や脳の神経が引きちぎられてしまうことです。赤ちゃんの頭は体に比べて大きく、揺さぶられることで脳自体や脳神経・眼の網膜などが傷つき、重い障がいが残ったり、命にかかわります。なだめても泣きやまないなどでストレスを感じたら赤ちゃんから少し離れて、気持ちを落ち着かせることが大事です。無理に泣きやませようとはせず、決して激しく揺さぶらないようにしてください。





ずっとそばにいるよ

大きくなったら
しゃべりを見ながら
たくさんおはなししよう
君はたからものだよって



広～い完全貸切スタジオで“遊びながら”ゆったり撮影！

ニューボーンフォト、お宮参り、ハーフバースデー、お誕生日、七五三…etc
これから沢山の成長の節目があります。シリウスにお任せください！

撮影料

平日：2,200円～
土日祝：3,300円～

+

メインアイテム料

22,000円～

わんちゃんと一緒に撮影OK



Studio Sirius

スタジオシリウス 四日市市鶴の森1丁目7-13きもの屋小町ビル3階

☎059-340-3330

9時～17時半（水木曜定休）



※撮影料は撮影のプランによってお値段が異なりますので、HPをご覧ください。
※撮影料には衣装が含まれます。（プランによってはお子様のヘアメイク着付けも含まれます）
※メインアイテム料は必ず必要です。アルバム・データなどをご用意しております。